

令和7年度 実績

背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）
<p>新型コロナウイルス感染症の時に比べ、児童の利用頻度や体験プログラムの実施率は増えた。今後は、放課後子ども教室ならではの体験プログラムや、学習教室を行い、児童に様々な活動を体験させることが必要だと考えられる。</p>	<p>実施率を維持した上で、体験プログラムや放課後学習教室などの内容に焦点をあてて計画を進める。</p>	<p>令和6年度には、日本海事広報協会とのオンライン講話や郷土文化体験などをおこなった。</p>	<p>事業の実施に向けて、準備及び参加者へのPRを充実させ、一人でも多くの児童に様々な活動を体験させることができる。</p>	<p>週に2回、月に10回程度のプログラムの実施率など</p>	65	%	90	65	<p>02 本年度の目標値には届かなかったが、実施率は維持できている。令和7年度は、2つの学校の放課後子ども教室が交流する行事を実施したほか、本市のスポーツ推進委員によるニュースポーツ体験を行うなど、新しい取組を進めることもできた。</p>